



平成21年11月30日

各 位

会 社 名 株式会社セプテーニ・ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 野 村 宗 芳  
(JASDAQ コード番号 4 2 9 3)  
問合せ先 取締役 清 水 一 身  
(TEL. 03 - 5363 - 7340)

### 「平成21年9月期決算短信」の一部訂正について

平成21年11月5日に開示いたしました「平成21年9月期決算短信」につきまして、一部訂正を要する箇所がありましたので、下記の通りお知らせいたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

#### 記

#### 4. 連結財務諸表

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項  
(18ページ)

#### 【訂正前】

項目	前連結会計年度 (自 平成19年10月30日 至 平成20年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成20年10月30日 至 平成21年9月30日)
4 会計処理基準に関する事項 ※(1) 省略  (2)重要な資産の減価償却方法	※イ、ロ、ハ 省略  _____	※イ、ロ、ハ 省略  ニ リース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。 なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っております

【訂正後】

項目	前連結会計年度 (自 平成19年10月30日 至 平成20年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成20年10月30日 至 平成21年9月30日)
4 会計処理基準に関する事項 ※(1) 省略  (2) 重要な資産の減価償却方法	※イ、ロ、ハ 省略  _____	※イ、ロ、ハ 省略  ニ リース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。 なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年9月30日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っております

5. 個別財務諸表

重要な会計方針

(37ページ)

【訂正前】

項目	前事業年度 (自 平成19年10月30日 至 平成20年9月30日)	当事業年度 (自 平成20年10月30日 至 平成21年9月30日)
4 固定資産の減価償却の方法	※(1)、(2)、(3) 省略  _____	※(1)、(2)、(3) 省略  (4) リース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。 なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っております

【訂正後】

項目	前事業年度 (自 平成19年10月30日 至 平成20年9月30日)	当事業年度 (自 平成20年10月30日 至 平成21年9月30日)
4 固定資産の減価償却の方法	※(1)、(2)、(3) 省略  —————	※(1)、(2)、(3) 省略  (4) リース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。 なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年9月30日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っております

以 上